

国 語

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
現代文 B	2単位	2 年	普通科

教 科 書	新編現代文B 改訂版 (大修館書店)	副 教 材	常用漢字ダブルクリア(尚文出版)
-------	--------------------	-------	------------------

科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方・感じ方・考え方を深める。進んで読書することによって国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	学 習 の ね ら い
1 学期	「きっと叶いますよ」 ナイン 情報の力関係	- 黙々と働くH先生の様子と、それを筆者がどのように感じているかを読み取ります。 - 正太郎に対するナインの思いを読み取り、「わたし」の考えに対する自分の意見を持ちます。 - 図形、文字、絵など、さまざまな情報の「力関係」を理解し、自分の生活を見つめ直します。
2 学期	小諸なる古城のほとり 小景異情・六月・コスモス 山月記	- 散文詩的響きの持つ効果を理解する。近代、現代の有名な詩を声に出して読み、情景や心情をとらえ、言葉のリズムを味わいます。 - 漢文調の表現の響きやリズムを味わい、文体の魅力を知る。登場人物の心情の移り変わりや情景描写に注意しながら、作品の主題を読み取ります。
3 学期	祖母が笑うということ 「検索」時代における読書	「僕」と祖母のやりとりのおもしろさや文章のリズムを味わいつつ、人と人との心の触れ合いの温かさを読み取ります。 「検索」時代の利点と問題点について理解し、筆者の主張を踏まえて、読書の意義について自分の意見をまとめます。
筆者や登場人物の気持ち、描かれる情景、文章の時代背景を想像しながら文章を読もう。意味の分からない語句は必ず辞書で調べよう。漢字が正しく読めて書けることが基本。とにかく何度も声に出して書いて練習しよう。図書館、読書タイムなどを利用して読書に励もう。		

番号	評価の観点	評 価 規 準
①	関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
②	話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。
③	書く能力	必要な情報を用い、相手や目的・課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。
④	読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして自分の考えを深め、発展させている。
⑤	知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
定 期 考 査	1 学期中間・期末 2 学期中間・期末 学年末 (計5回)	
評 価 方 法 〈観点番号〉	以下を総合的に評価する。 授業態度<①>、スピーチ<②>、小テスト<⑤>、定期考査<③④⑤> ノート提出<①>、課題 (日常の課題及び長期休業中の課題) <①③④⑤>	